

「第 14 回 複合・合成構造の活用に関するシンポジウム」の講演原稿募集

◆開催期日：2021 年 11 月 25 日(木), 26 日(金)◆

◆申込締切日：2021 年 5 月 28 日(金)◆

土木学会（複合構造委員会）では、日本建築学会（鋼コンクリート合成構造運営委員会）との共催で、鋼コンクリート合成構造、混合構造、複合構造に関する研究成果の発表や情報交換を目的として、「第 14 回複合・合成構造の活用に関するシンポジウム」を開催します。このシンポジウムは、1986 年の「第 1 回合成構造の活用に関するシンポジウム」を緒とし、2011 年（第 9 回）より、2013 年（第 10 回）、2015 年（第 11 回）、2017 年（第 12 回）、2019 年（第 13 回）と隔年で開催しており、2021 年は第 14 回目となります。

講演集原稿を以下の要領で募集しますので、奮ってご応募くださいますようお願いいたします。

記

1. 共 催 日本建築学会（鋼コンクリート合成構造運営委員会）、土木学会（複合構造委員会）
2. 後 援 （予定）日本鋼構造協会、日本コンクリート工学会、日本材料学会
3. 日 程／2021 年 11 月 25 日（木）～26 日（金）の 2 日間
4. 会 場／オンライン開催
5. 募集要領
 - (1) 募集課題
①設計、構造解析に関するもの、②圧縮、曲げ、せん断、ねじりなど部材挙動に関するもの、③架構・骨組の挙動に関するもの、④付着、ずれ止めに関するもの、⑤異種部材間の連結・接合に関するもの、⑥実構造物への適用に関するもの、⑦複合・合成構造への新材料の適用に関するもの、⑧その他
 - (2) 申込方法
今回は建築学会が運営母体となりますので、申込用紙に次の事項を明記のうえ、日本建築

学会鋼コンクリート合成構造運営委員会事務局（担当：高畑）宛に、E-mail にて電子ファイルを添付してお申し込みください。

①題目、②講演者氏名（連名の場合は発表者に○印を付ける）、③勤務先、④連絡先（氏名、電話、FAX、E-mail アドレス）、⑤該当する募集課題番号（複数でもよい）、⑥講演の内容概要（400字以内）とキーワード

申込用紙（Word ファイル）

申込用紙は、日本建築学会鋼コンクリート合成構造運営委員会事務局のホームページ（(8) 参照）からダウンロードして下さい。

ダウンロード方法は、Windows の場合、マウスの右クリックで「対象をファイルに保存」を指定して下さい。Macintosh の場合、control を押しながらクリックして下さい。

ただし、講演の採否は、鋼コンクリート合成構造運営委員会にご一任願います。採否の結果は6月下旬までにE-mail にて連絡します。

なお、シンポジウム参加費は（会員：7000円、後援団体：8000円、会員外：11000円、学生：4000円）となります。ホームページ（(8) 参照）でご確認ください。講演集への原稿掲載料は無料ですが、シンポジウム当日に発表していただくことが掲載の条件です。

(3) 講演集

講演集 CD-ROM を10月に作成しますので、採択の場合は講演集原稿の執筆（A4用紙8枚以内）を依頼いたします。なお、このシンポジウムの講演集は、2年経過した後、土木学会 HP において一般公開される予定ですので、予めご了解ください。

(4) 申込締切日 2021年5月28日（金）

(5) 原稿締切日 2021年9月10日（金）

(6) 申込先

日本建築学会鋼コンクリート合成構造運営委員会事務局（担当：貞末、北野）

E-mail : sccs-sympo@aij.or.jp

(7) 問合せ

〒108-8414 東京都港区芝5丁目26番20号

社団法人 日本建築学会 事務局 研究事業G（担当：高畑）

メールアドレス : takahata@aij.or.jp

(8) ホームページ

<http://news-sv.aij.or.jp/kouzou/s34/14-sympo/>

6. その他 :

(1) 表彰制度について :

土木学会複合構造委員会では、40歳未満の講演者を対象として、研究内容に加えて講演内容が優れている場合に、表彰する制度を設けています。受賞者は、後日、複合構造委員会のホームページに氏名を発表するとともに、表彰状を送付します。

(2) 土木学会論文集特集号について :

土木学会複合構造委員会では、土木学会論文集 A1 特集号（複合構造論文集）を1年に1回定期的に発刊しています。「複合・合成構造の活用に関するシンポジウム」における特に優れた講演の中から、討議等によりさらに内容が充実した原稿を投稿していただき、査読を経た論文あるいは報告が本特集号（第9号、令和4年5月発刊の予定）に掲載されます。投稿要項などの詳細は、今後、複合構造委員会のホームページ（<http://www.jsce.or.jp/committee/fukugou/index.htm>）上に随時公開いたします。シンポジウムでの講演内容をさらに多くの方々に対して情報提供できますので、ぜひこの機会をご利用下さい。

以上